

活動名	オンライン子育てサロン及びリアル子育てサロンと支援者養成講座
団体名	認定 NPO 法人水戸こどもの劇場
この活動で取り組んだ課題や背景(※)	<p>未就園児を支援する子育て支援は、まだ充分ではなく、多胎児や発達に課題を抱える子の保護者は、日々の子育てに追われ自宅から出にくく、孤立しがちになっている現状がある。水戸市では多胎児のみが集う場や、子どもの発達や育ちに不安がある方が集う場はなく、孤立した子育てになりやすい環境にある。</p> <p>当団体では、発達に課題を抱える子の保護者が集う居場所として、子どもや子育てに不安がある方対象の『comodo サロン』を月 2 回実施している。また、2020年6月から多胎児の保護者対象の子育てサロン『多胎児サロンかるがも』を月 1 度、開催し、悩みを共有し、孤立感を解消できるよう努めている。</p> <p>発達に課題を抱える子の保護者や多胎児の保護者は、それぞれ特有の悩みがあり、より支援が必要である場合が多いが、支援は少なく、有料である支援も多い。気軽に参加できる無料で来れる居場所が必要である。</p> <p>ボランティアで関わる支援者が少なく、継続的に支援することが難しい状況にあるため、当事者の気持ちに寄り添った継続的支援ができるよう、支援者を養成する研修が必要である。</p>
コロナ禍によって起こった課題(※)	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため公共施設の利用に人数等に制限があり、子育てサロン開催にあたり人数把握のため、完全予約制にしなければならない。そのため、以前のような気軽に参加できる出入り自由の形態では運営しにくく、参加者も参加しにくい。また、新型コロナウイルス感染が首都圏で拡大しており、感染を恐れ、リアルの子育てサロンに行きにくい状況にある。</p>
この活動の目的(※)	<p>それぞれの家庭の状況によりオンラインサロンやリアルサロンに選択して参加できるように整備し、多胎児家庭や子どもの発達に課題を抱えた家庭の孤立を防ぐ。また、支援された当事者が支援する側になるような循環ができるように、ボランティアで関わる支援者を養成する講座や講演会を実施していきたい。</p>
活動の種類(該当する全てに○を付けてください)	<p>① 元々厳しい状況に置かれている要配慮者で、新型コロナウイルスの影響により二次的被害を受けた茨城県民を支援する、主に市民が中心となった活動</p> <p>② 新型コロナウイルスの影響で新たに支援が必要になった茨城県民を対象とした、主に市民が中心となった支援活動</p> <p>③ 新型コロナウイルスの影響による新たな社会課題に対応して生まれた、新たな地域活動や社会的サービス</p> <p>④ 対面での活動ができなくなったことで、在宅型に変更するための IT 化などの基盤整備</p>
活動の対象(※)	<p>多胎児をもつ保護者(多胎児サークルかるがも)</p> <p>子どもと子育てに不安がある保護者(comodo サロン)</p> <p>ボランティアや子育て支援に興味のある方(支援者養成講座)</p>
実施内容	<p>【多胎児サークルかるがも】</p> <ul style="list-style-type: none"> チラシを作成し産婦人科や小児科、水戸市や水戸市近隣の公共施設に置いてもらった。 当団体のホームページ、SNS や水戸市の SNS で積極的に広報をした。 オンラインサロンとリアルサロンを開催した。 <p>【comodo】</p> <ul style="list-style-type: none"> チラシを作成し水戸市内小中学校の支援学級在籍、通級児童・生徒に配布、こころ・ことばの教室通級者に配布、水戸市こども発達支援センター「すくすく」、小児科、水戸市や水戸市近隣の公共施設に置いてもらった。 当団体のホームページ、SNS 等で積極的に広報をした。 オンラインサロンとリアルサロンを開催した。 <p>【保育付き 子育てサポーター養成講座】</p> <ul style="list-style-type: none"> チラシを作成し水戸市内幼稚園、小中学校に配布、水戸市や水戸市近隣の公共施設に置いてもらった。 水戸市の広報誌に受講者募集の案内を掲載した。 10/28、11/4、11/18 に水戸市福祉ボランティア会館で講座を実施した。11/4 前後の期間に予定していた各事業に別れての実習は感染症拡大防止のためロールプレーに変更して開催した。 当初受講者の募集は 10 名程度としていたが、25 名の申し込みがあった。スタッフ、保育スタッフを増員し、部屋の定員の関係で 2 部屋使いオンラインで両方の部屋をつなぐ等(10/28)の工夫をし全申込者を受け入れた。(11/4、11/18 は大きい部屋に変更)

	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てサポーターとして、当事者の立場に立った支援を行うため、対象者(子育て中の保護者又は養育者)の子育て環境を学び、対象者を否定したり指導したりで支援者の意見を押し付けるのではなく寄り添う支援者になれるよう、講義やロールプレーを行った。 ・受講後に参加者それぞれの希望に合わせ、感染症の状況をみながら気になる事業が当団体、他団体問わずあれば担当者と連絡を取り、受講者と担当者を繋ぎ見学に行く等のフォローを継続中。
<p>活動実施後の成果</p>	<p>【多胎児サークルかるがも】【comodo】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どちらの事業も参加者が増えた。大幅増には至っていないが、問い合わせがとても増えてきている。 ・オンライン用の器材を揃えることができオンライン開催やハイブリット開催ができるようになったことで、外に出たい方、オンラインが難しい方とその逆の方との交流が出来るようになった。また、遠方の方もオンラインにより参加することが可能になり、今までとは違った情報やその土地にあるサービス等今後の参考になる話を聞くことができた。 <p>【保育付き 子育てサポーター養成講座】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受講者が当団体(多胎児サークルかるがも、comodo、おもちゃサロン、多世代交流はやま庵、放課後子ども教室、訪問型病児保育事業『ぷちぷり』)や他団体(こども食堂、民間保育園子育て支援センター、学童クラブ等)の活動に積極的に参加している。 ・スタッフとして関わったメンバーも参加者の新しい目線での意見などに触れ、今までの支援者としての自分の行動を振り返るきっかけにもなりより良い支援への思いが強くなったのを感じる。今後の講演会や勉強会開催への意見が多く出ている。
<p>今後の展望や新たに増えてきた地域課題</p>	<p>【多胎児サークルかるがも】【comodo】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まだまだオンラインに抵抗がある方も多いため感染対策をしながらハイブリット開催を続けていく。 ・必要としている方にまだまだ情報が伝わっていない、SNS 等を使ったり水戸市とも協力して引き続き広報に努めていかなくてはと感じている。 ・共通の悩みを持つ保護者で話することも大切な時間ではあるが、周りの方の理解を得られないという話も多かったため、周りの方を巻き込み知っていただくために専門家の方をお呼びしての講演会や研修会も行っていきたい。 ・多胎児サークルかるがもについては、保護者同士で支え合えるちょっとしたお手伝いができるような仕組みを作れるよう考えていきたい。 <p>【保育付き 子育てサポーター養成講座】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援に関わりたいと思っている方は地域に多くいるのではないかと考えた。そのような想いがある方々に今後も講座が届けられるように継続していきたい。また、その時その時に必要なことを取り入れた講座にしていきたい。
<p>寄付者への一言 (※)</p>	<p>コロナウイルス感染拡大によるパンデミックで、状況が日に日に変化し、どんな人も、先のこと が不安になる状況ですが、そんな中、ご寄付という経済的支援を頂けること大変ありがたく思っ ております。当団体が助成に決まった際には、ご寄付いただいた予算を、今後の情勢も加味し、 大切に使用させていただきたいと思っております。</p>
<p>自己評価 (いずれかに ○を記入)</p>	<p>A. 目標を超える成果を得ることができた <input checked="" type="radio"/> B. ほぼ目標どおりの結果となった C. 残念ながら目標を達成できなかった D. その他 ()</p>



助成金購入機材



助成金購入機材



子育てサポーター養成講座



子育てサポーター養成講座



多胎児サークルかるがも

「誰かのために募金 ～新型コロナウイルスの影響により生活困難な市民を支える活動を応援～」
決算書

活動名	オンライン子育てサロン及びリアル子育てサロンと支援者養成講座
団体名	認定NPO法人水戸こどもの劇場
助成金額	¥300,000

区分	勘定科目	内容						金額	
収益	受取助成金等	誰かのために募金						¥300,000	
	自主財源	子育てサポーター養成講座参加費収入						¥6,300	
		水戸こどもの劇場会費収入						¥12	
	経常収益計							¥306,312	
区分	勘定科目	内容	単価	×	数量	=	金額	うち助成金充 当額	うち自己資 金充当額
費用	印刷製本費	サポーター養成講座チラシ	¥36,090	×	1 式	=	¥36,090	¥36,090	¥0
		かるがも・comodoチラシ	¥11,540	×	1 式	=	¥11,540	¥11,540	¥0
	通信運搬費	チラシ配布レターバックプラス	¥521	×	5 通	=	¥2,605	¥2,605	¥0
		チラシ配布レターバックライト	¥370	×	4 通	=	¥1,480	¥1,480	¥0
		チラシ郵送	¥4,489	×	1 回	=	¥4,489	¥4,489	¥0
		切手	¥840	×	3 シ	=	¥2,520	¥2,520	¥0
	消耗品費	有線マイク、マイクスタンド、ミキサー、ノートパソコン、ワイヤレスマイク、SIMなしスマートフォン、アームスタンド、ケーブル類	¥115,871	×	1 式	=	¥115,871	¥115,871	¥0
		かるがも・comodo用玩具	¥27,689	×	1 式	=	¥27,689	¥27,689	¥0
		封筒・ファイル・衛生用品	¥6,028	×	1 式	=	¥6,028	¥6,016	¥12
	諸謝金	サポーター養成講座講師2名	¥8,000	×	3 回	=	¥24,000	¥24,000	¥0
		サポーター養成講座保育スタッフ(3回分)	¥1,000	×	17 名	=	¥17,000	¥17,000	¥0
		サポーター養成講座スタッフ(3回分)	¥1,000	×	16 名	=	¥16,000	¥16,000	¥0
		かるがもスタッフ1回1～2名	¥1,000	×	18 名	=	¥18,000	¥18,000	¥0
		comodoスタッフ1回1～2名	¥1,000	×	23 名	=	¥23,000	¥23,000	¥0
	経常費用計							¥306,312	¥306,300